



## 南葵音楽文庫ミニレクチャー

### 録音機器発明以前の家庭での音楽の楽しみ方

佐々木 勉

2017年12月16日（土）11：00

南葵音楽文庫閲覧室（和歌山県立図書館内）

#### 南葵音楽文庫

和歌山県立図書館内

和歌山市西高松 1-7-38

tel.073-436-9500

[https://www.lib.wakayama-](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/nanki/)

[c.ed.jp/nanki/](https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/nanki/)

**南葵音楽文庫** 現在約20000点の音楽書、楽譜などを所蔵。

〈旧収蔵〉 おもに1917～1931年に蒐集

(1) 貴重資料 約900点 うち約100点は県立博物館が保管（展覧会開催中）

(2) 旧和書 約300点

(3) 旧楽譜 約6000点

(4) 旧洋書 約4000点

〈新収蔵〉 1970年前後に購入

(5) 新楽譜 約2000点

(6) 新和書 約2000点

(7) 新楽書(洋) 約4000点

(8) 新楽外書 約800点

\* 数はすべて概数です。

南葵音楽文庫 蒐集と購入

カミングス文庫

ホルマン文庫

#### 略年表「徳川頼貞と南葵音楽文庫」

- |              |   |
|--------------|---|
| 1872年（明治5年）  | 徳川頼倫、旧東京市下本所横網町に生まれる（1925年逝去）。  |
| 1892年（明治25年） | <b>徳川頼貞</b> 、旧東京市麻布区飯倉町に生まれる。<br>幼少時から軍楽隊の奏楽に関心を持ち、蠟管蓄音機により音楽に親しむ。        |
| 1902年（明治35年） | 頼倫、麻布飯倉の自邸内に南葵文庫を創設、1908年から公開。  |
| 1913年（大正2年）  | 頼貞、英国ケンブリッジ大学に学ぶ（1915年帰国）。音楽堂建築を構想。                                       |
| 1917年（大正6年）  | 南葵音楽堂建築工事着工。<br>W. H. カミングス（1915年没）の蔵書の一部を購入（ <b>カミングス文庫</b> ）。           |
| 1918年（大正7年）  | <b>南葵音楽堂</b> 落成。第1回演奏会。蔵書を「 <b>南葵文庫音楽部</b> 」として半地階に収容。                    |
| 1920年（大正9年）  | 南葵音楽堂のオルガン完成。蔵書の公開を始める。   |
| 1921年（大正10年） | ヨーロッパ訪問。プッチーニと面会、プロコフィエフと再会。<br>チェロ奏者J. ホルマン（1927年没）とサン＝サーンスを訪問（1922年帰国）。 |
| 1923年（大正12年） | 南葵音楽堂でホルマンの演奏会。関東大震災で南葵音楽堂被災。<br>南葵文庫閉館、蔵書を東京帝国大学に寄贈。                     |
| 1924年（大正13年） | 南葵文庫音楽部から独立して「 <b>南葵音楽堂図書部</b> 」となる。                                      |
| 1925年（大正14年） | 改組され、南葵音楽事業部付属「 <b>南葵音楽図書館</b> 」（館長：徳川頼貞）が発足。                             |
| 1927年（昭和2年）  | ホルマンの死後、その蔵書を寄贈される（ <b>ホルマン文庫</b> ）。                                      |
| 1929年（昭和4年）  | 1931年にかけてヨーロッパ各地を旅行。コルトー、ハイフェッツらと交流。                                      |
| 1932年（昭和7年）  | 南葵音楽図書館閉館。蔵書は以降、「 <b>南葵音楽文庫</b> 」と呼ばれる。<br>蔵書を慶應義塾大学図書館に寄託（1945年まで公開）。    |
| 1945年（昭和20年） | 第2次大戦後、所有者が徳川家の債権者大木久兵衛となる。   |
| 1954年（昭和29年） | 頼貞、東京の自宅で逝去。  |
| 1967年（昭和42年） | 特別公開『南葵音楽文庫』東京上野及び大阪天満橋松坂屋、読売新聞社主催。                                       |
| 1970年（昭和45年） | 東京駒場の日本近代文学館において南葵音楽文庫を公開（1977年まで）。                                       |
| 1977年（昭和52年） | 読売日本交響楽団が南葵音楽文庫を所蔵。   |
| 2017年（平成29年） | 和歌山県に南葵音楽文庫を寄託、公開。  |



## 南葵音楽文庫ミニレクチャー

南葵音楽文庫の G. F. ヘンデル作曲《メサイア》(1741 年) の楽譜 (主要なもののみ)

G. F. .ヘンデルのオリジナル版

N-4-3 歌詞：英語 1780 年頃出版

N-4-7 歌詞：英語 1784 年出版 (初版 1767 年)

### 南葵音楽文庫

和歌山県立図書館内

和歌山市西高松 1-7-38

tel.073-436-9500

<https://www.lib.wakayama>

-c.ed.jp/nanki/

W. A. モーツァルト加筆版

N-4-1 歌詞：英語 ピアノ伴奏譜付き 出版年不明

N-4-2 歌詞：英語 1902 年出版? W. H. カミングスが演奏に使用

N-4-5 歌詞：ドイツ語 1803 年出版

N-4-6 歌詞：ドイツ語と英語を併記 1884 年出版

ピアノ・ヴォーカル・スコア

N-4-4 歌詞：英語 出版年不明

歌と鍵盤楽器伴奏

家庭用編曲版

N-6-41 アリア・合唱選集

歌詞：英語 1784 年出版

アリア：前奏・間奏など→鍵盤楽器、歌→通奏低音の伴奏

合唱：前奏→鍵盤楽器、合唱の全声部を鍵盤楽器（最下声部は通奏低音）に置き換え、最上声部に歌詞

N-6-42 アリア・合唱選集

歌詞：英語 1784 年出版?

アリア：前奏・間奏など→鍵盤楽器、歌→通奏低音の伴奏

合唱：前奏→鍵盤楽器、4 声の合唱と通奏低音の伴奏

